



2024年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年12月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社クスリのアオキホールディングス
コード番号 3549 URL http://www.kusuri-aoki-hd.co.jp/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青木宏憲
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門担当 (氏名) 八幡亮一 TEL 076-274-6115
四半期報告書提出予定日 2023年12月28日 配当支払開始予定日 2024年1月26日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期第2四半期の連結業績（2023年5月21日～2023年11月20日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第2四半期	215,622	17.0	6,820	△17.6	6,983	△38.0	3,422	△56.8
2023年5月期第2四半期	184,281	14.3	8,278	21.6	11,255	57.7	7,924	68.8

(注) 包括利益 2024年5月期第2四半期 3,770百万円 (△52.8%) 2023年5月期第2四半期 7,990百万円 (71.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第2四半期	36.18	—
2023年5月期第2四半期	83.77	—

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 当社は、2023年11月21日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。
3. 本日（2023年12月28日）に公表いたしました「2024年5月期第2四半期累計期間連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり、第5回新株予約権の権利行使の条件を達成する可能性が高まったことにより、株式報酬費用6,015百万円を計上しております。

(参考) 株式報酬費用を除いた業績は以下のとおりです。

営業利益12,836百万円（前年同四半期比55.1%増）、経常利益12,999百万円（同15.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益9,438百万円（同19.1%増）

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年5月期第2四半期	279,255	107,874	36.5
2023年5月期	274,301	98,546	35.9

(参考) 自己資本 2024年5月期第2四半期 101,806百万円 2023年5月期 98,493百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期	—	14.50	—	14.50	29.00
2024年5月期	—	16.00	—	—	—
2024年5月期（予想）	—	—	—	5.50	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は、2023年11月21日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2023年5月期及び2024年5月期第2四半期末につきましては、当該株式分割前の実際の配当金額を記載しております。年間の配当予想につきましては、株式分割の実施により単純合計ができないため、表示しておりません。なお、株式分割前ベースでの年間配当金は1株当たり32円50銭であります。

3. 2024年5月期の連結業績予想（2023年5月21日～2024年5月20日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	435,000	14.8	17,200	12.4	18,400	△3.8	11,300	△8.3	119.46

- （注） 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有
 2. 業績予想の修正については、本日（2023年12月28日）に公表いたしました「2024年5月期第2四半期累計期間連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。
 （参考）株式報酬費用を除いた業績予想は以下のとおりです。
営業利益24,010百万円（対前期比57.0%増）、経常利益25,210百万円（同31.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益18,110百万円（同46.9%増）、1株当たり当期純利益191円45銭。
 3. 当社は、2023年11月21日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。1株当たり当期純利益は、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は、358円37銭となります。

※ 注記事項

- （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
 （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
 （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年5月期2Q	94,597,680株	2023年5月期	94,597,680株
② 期末自己株式数	2024年5月期2Q	1,719株	2023年5月期	1,605株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年5月期2Q	94,595,990株	2023年5月期2Q	94,596,294株

当社は、2023年11月21日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10
3. 補足情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2023年5月21日～2023年11月20日）のわが国の経済情勢は、新型コロナウイルス感染症の分類移行に伴い、行動制限が緩和されインバウンドの旅客需要の増加等により、社会経済活動は緩やかではありますが回復の動きがみられております。一方で、国際情勢の緊迫化やエネルギー価格の高騰、継続的な物価上昇による消費の冷え込み等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

ドラッグストア業界におきましては、行動制限の緩和による外出機会の増加から化粧品等の美容に関する商材の売上回復、風邪やインフルエンザの流行に加えて記録的な猛暑による関連商品需要の増加が見られた一方、物価上昇に伴う消費者の節約志向の強まり、異業種を含む競合他社との熾烈な出店競争や価格競争、さらには業界上位企業による経営統合やM&Aによる規模拡大等、経営環境は一層厳しさを増しております。

このような環境のもと、当社グループは地域のかかりつけ薬局として調剤薬局併設率の向上を図るとともに、既存店の改装を中心に生鮮食品等の品揃えを強化することで「フード&ドラッグ」によるワンストップショッピングを実現し、少子高齢化や働き方の多様化に伴い、経済や消費の状況が目まぐるしく変動している現代においてお客様により一層、利便性を提供できるよう努めてまいりました。引き続き、「健康と美と衛生を通じて、社会から期待される企業づくりを目指します。」という経営理念に基づき、地域のお客様に愛される店舗づくりに努め、進行中の中期経営計画の目標である2026年5月期売上高5,000億円を目指してまいります。

店舗の新設につきましては、ドラッグストアを北信越に8店舗、東北に1店舗、関東に5店舗、東海に1店舗、関西に3店舗の合計18店舗の出店を行い、さらなるドミナント化を推進いたしました。

また、ドラッグストア併設調剤薬局を北信越に13薬局、東北に5薬局、関東に9薬局、東海に8薬局、関西に7薬局の合計42薬局を新規に開設いたしました。一方、ドラッグストア3店舗を閉店いたしました。

これにより当第2四半期連結会計期間末の当社グループの店舗数は、ドラッグストア911店舗（うち調剤薬局併設567店舗）、調剤専門薬局6店舗、スーパーマーケット1店舗の合計918店舗となっております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高2,156億22百万円（前年同期比17.0%増）、営業利益68億20百万円（同17.6%減）、経常利益69億83百万円（同38.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益34億22百万円（同56.8%減）となりました。

なお、費用面につきましては、2020年1月9日開催の取締役会で決議いたしました新株予約権の行使に係る業績条件の達成確度が高まったことを踏まえ、株式報酬費用6,015百万円を計上しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は2,792億55百万円となり、前連結会計年度末に比べ49億53百万円増加いたしました。主な増加要因は、有形固定資産のその他（純額）の増加38億57百万円、新規出店等による建物及び構築物の増加14億77百万円、商品の増加11億41百万円によるものであります。

負債合計は、1,713億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ43億74百万円減少いたしました。主な減少要因は、長期借入金の減少27億53百万円によるものであります。

純資産合計は1,078億74百万円となり、前連結会計年度に比べ93億28百万円増加いたしました。また、自己資本比率は36.5%となっております。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の四半期末残高は9億82百万円減少し、418億88百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、148億12百万円の資金増加となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益70億21百万円、株式報酬費用60億15百万円、減価償却費56億42百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、115億67百万円の資金減少となりました。主な減少要因は、有形固定資産の取得による支出108億24百万円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、42億27百万円の資金減少となりました。主な減少要因は、長期借入金の返済による支出56億16百万円等であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、最近の業績動向を踏まえ、2023年6月30日に公表しました業績予想数値を修正いたしました。

詳細については、本日（2023年12月28日）公表いたしました「2024年5月期第2四半期累計期間連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年5月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年11月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	42,870	41,888
売掛金	10,322	10,777
商品	45,498	46,639
未収入金	14,013	12,859
その他	1,037	387
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	113,740	112,550
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	115,566	117,043
土地	5,116	5,122
リース資産(純額)	7,316	7,170
建設仮勘定	2,821	3,860
その他(純額)	5,828	9,686
有形固定資産合計	136,648	142,883
無形固定資産		
のれん	1,946	1,872
その他	2,949	3,135
無形固定資産合計	4,896	5,008
投資その他の資産		
敷金及び保証金	7,909	7,949
繰延税金資産	4,742	3,883
その他	6,374	6,988
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	19,016	18,812
固定資産合計	160,561	166,704
資産合計	274,301	279,255

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年5月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年11月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	52,526	53,110
1年内返済予定の長期借入金	11,080	11,217
未払法人税等	3,872	3,265
賞与引当金	2,017	247
ポイント引当金	31	30
店舗閉鎖損失引当金	261	261
契約負債	2,095	2,005
未払金	10,806	11,060
その他	7,977	7,861
流動負債合計	90,669	89,061
固定負債		
長期借入金	69,106	66,352
リース債務	6,982	6,779
役員退職慰労引当金	232	244
資産除去債務	8,558	8,722
その他	206	219
固定負債合計	85,086	82,319
負債合計	175,755	171,380
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,167	1,167
資本剰余金	2,166	2,166
利益剰余金	95,134	98,100
自己株式	△4	△4
株主資本合計	98,465	101,430
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28	376
その他の包括利益累計額合計	28	376
新株予約権	52	6,068
純資産合計	98,546	107,874
負債純資産合計	274,301	279,255

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年5月21日 至 2022年11月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年5月21日 至 2023年11月20日)
売上高	184,281	215,622
売上原価	132,355	156,785
売上総利益	51,925	58,836
販売費及び一般管理費	43,647	52,016
営業利益	8,278	6,820
営業外収益		
受取利息	22	21
受取配当金	34	36
受取手数料	120	135
賃貸収入	97	137
補助金収入	2,686	50
固定資産受贈益	13	5
その他	186	130
営業外収益合計	3,161	517
営業外費用		
支払利息	115	172
賃貸収入原価	30	72
その他	38	109
営業外費用合計	184	354
経常利益	11,255	6,983
特別利益		
投資有価証券売却益	0	—
固定資産売却益	15	51
新株予約権戻入益	43	—
特別利益合計	59	51
特別損失		
固定資産売却損	19	12
固定資産除却損	0	0
減損損失	295	—
その他	5	—
特別損失合計	320	13
税金等調整前四半期純利益	10,993	7,021
法人税、住民税及び事業税	3,322	2,861
法人税等調整額	△252	737
法人税等合計	3,069	3,599
四半期純利益	7,924	3,422
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,924	3,422

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年5月21日 至 2022年11月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年5月21日 至 2023年11月20日)
四半期純利益	7,924	3,422
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	66	347
その他の包括利益合計	66	347
四半期包括利益	7,990	3,770
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,990	3,770
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年5月21日 至 2022年11月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年5月21日 至 2023年11月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	10,993	7,021
減価償却費	5,003	5,642
のれん償却額	121	130
株式報酬費用	—	6,015
減損損失	295	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△116	△1,769
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	△0
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	9	12
契約負債の増減 (△は減少)	△46	△89
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△17	△1
固定資産除却損	0	0
固定資産売却損	19	12
固定資産売却益	△15	△51
新株予約権戻入益	△43	—
受取利息及び受取配当金	△56	△57
支払利息	115	172
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,116	△454
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,365	△1,141
仕入債務の増減額 (△は減少)	9,022	584
その他	1,344	2,311
小計	21,147	18,338
利息及び配当金の受取額	34	36
利息の支払額	△115	△171
法人税等の支払額	△2,999	△3,660
法人税等の還付額	—	270
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,066	14,812
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△0	△34
有形固定資産の取得による支出	△9,747	△10,824
有形固定資産の売却による収入	107	69
無形固定資産の取得による支出	△350	△315
敷金及び保証金の差入による支出	△132	△111
敷金及び保証金の回収による収入	56	52
長期貸付けによる支出	△35	△33
長期貸付金の回収による収入	28	9
建設協力金の支払による支出	△77	△167
事業譲受による支出	—	△102
その他	△25	△110
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,176	△11,567
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	3,500	3,000
長期借入金の返済による支出	△5,022	△5,616
リース債務の返済による支出	△998	△1,153
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△410	△457
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,930	△4,227
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,959	△982
現金及び現金同等物の期首残高	26,348	42,870
現金及び現金同等物の四半期末残高	31,307	41,888

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当社グループは医薬品・化粧品・日用雑貨・食品、調剤薬局等の近隣型小売事業という単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(株式の分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2023年10月3日開催の取締役会に基づき、2023年11月21日付で株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行っております。

1. 株式分割の目的

株式分割を行い、投資単位当たりの金額を引き下げることにより、投資家の皆様がより投資しやすい環境を整えることで、当社株式の流動性の向上と、投資家層の更なる拡大を目的とするものであります。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

2023年11月20日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式を、1株につき3株の割合をもって分割いたしました。

(2) 分割により増加する株式数

- ①株式分割前の当社発行済株式総数 : 31,532,560株
- ②今回の分割により増加する株式数 : 63,065,120株
- ③株式分割後の発行済株式総数 : 94,597,680株
- ④株式分割後の発行可能株式総数 : 240,000,000株

(3) 株式分割の日程

- ①基準公告日 : 2023年11月1日
- ②基準日 : 2023年11月20日
- ③効力発生日 : 2023年11月21日

3. 株式分割に伴う定款の一部変更

(1) 定款の変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2023年11月21日をもって、当社定款第7条の発行可能株式総数を変更いたしました。

(2) 定款変更の内容

変更の内容は、以下のとおりです。

(下線は変更箇所を示しております。)

現行定款	変更後定款
(発行可能株式総数) 第7条 当社の発行可能株式総数は、 80,000,000株とする。	(発行可能株式総数) 第7条 当社の発行可能株式総数は、 <u>240,000,000株</u> とする。

(3) 定款変更の日程

効力発生日 : 2023年11月21日

4. その他

(1) 資本金の額の変更

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。

(2) 新株予約権の行使価額の調整

今回の株式分割に伴い、2023年11月21日以降に行使する新株予約権の1株当たりの行使価額を以下のとおり調整いたします。

	調整前行使価額	調整後行使価額
第5回新株予約権	6,830円	2,277円

3. 補足情報

当社グループは、医薬品・化粧品・日用雑貨・食品、調剤薬局等の近隣型小売事業という単一セグメントであるため、仕入実績は商品部門別に、販売実績は商品部門別及び地域別に記載しております。

① 仕入実績

当第2四半期連結会計期間及び当第2四半期連結累計期間の仕入実績を商品部門別に示すと、次のとおりであります。

区分	当第2四半期連結会計期間 (自 2023年8月21日 至 2023年11月20日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年5月21日 至 2023年11月20日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
ヘルス	7,423	9.1	14,138	8.9
ビューティ	9,308	11.4	17,826	11.2
ライフ	14,858	18.1	29,251	18.4
フード	42,646	52.0	83,462	52.4
調剤	7,676	9.4	14,545	9.1
合計	81,913	100.0	159,224	100.0

(注) 1. 上記の金額は、物流益等(店舗への直送受託収入から直送委託費用を控除した物流益及び発注にかかるデータ収入)を控除していません。

2. ヘルス、ビューティ、ライフ、調剤の主な取扱品目は以下のとおりであります。

ヘルス … 医薬品、ビタミンサプリメントやダイエットサプリメント等の健康食品、救急用品や健康管理用品等の医療用品

ビューティ … カウンセリング化粧品、洗顔料等のフェイスクア商品、ボディソープ等のボディケア商品、シャンプー等のヘアケア商品、歯磨等のオーラルケア商品

ライフ … オムツ等のベビー関連商品、介護用品、生理用品、洗剤、家庭用品、ペットフード、靴下や肌着等の衣料用品、家電用品

フード … 加工食品、日配食品、生鮮食品、調味料、菓子、飲料、酒等の食品

調剤 … 薬局にて処方する医療用医薬品等

② 販売実績

当第2四半期連結会計期間及び当第2四半期連結累計期間の販売実績を商品部門別に示すと、次のとおりであります。

区分	当第2四半期連結会計期間 (自 2023年8月21日 至 2023年11月20日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年5月21日 至 2023年11月20日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
ヘルス	10,270	9.5	20,730	9.6
ビューティ	13,780	12.7	28,415	13.2
ライフ	20,056	18.5	41,042	19.0
フード	52,414	48.5	102,952	47.8
調剤	11,661	10.8	22,480	10.4
合計	108,182	100.0	215,622	100.0

③ 地域別販売実績

当第2四半期連結会計期間及び当第2四半期連結累計期間の販売実績を地域別に示すと、次のとおりであります。

区分	店舗数 (店)	当第2四半期連結会計期間 (自 2023年8月21日 至 2023年11月20日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年5月21日 至 2023年11月20日)	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
北信越	364	49,347	45.6	99,255	46.0
東北	64	7,308	6.8	14,544	6.8
関東	257	25,516	23.6	50,647	23.5
東海	161	18,027	16.6	35,436	16.4
関西	72	7,981	7.4	15,737	7.3
合計	918	108,182	100.0	215,622	100.0

(注) 店舗数は当第2四半期連結会計期間末現在のものです。